

東京事務所 〒144-0052 東京都大田区蒲田5-6-7
TEL 03-6424-4020
FAX 03-6424-4021仙台事務所 〒981-3217 仙台市泉区館2-6-1
TEL 022-343-9984
FAX 022-343-9164本社/工場 〒818-0046 福岡県筑紫野市山口1929-7
TEL 092-925-9858
FAX 092-925-9857長崎事務所 〒852-8026 長崎市金堀町30-3
TEL 095-818-1033
FAX 095-808-1036広島事務所 〒732-0014 広島市東区戸坂大上4-23-5
TEL 082-516-6603
FAX 082-516-6604

05 動物園入口のシンボルに！ 沖縄こどもの国モニュメントゲート

平成27年3月施工

沖縄こどもの国は動物園など3つの施設があり休日には県内外から家族連れで賑わう県内有数のテーマパークのひとつです。

国道330号線から沖縄こどもの国に向かう市道こどもの国線（郵便局通り）に、園の来場者から来園する際入口が分り難いとの指摘があり計画、設置されました。

アーチの上からは、クジャク、ゾウ、ライオン、ワニ、キリン、ウサギ、サルなどの動物がシンボリックな役目を果たし来場者を歓迎し暖かく出迎えてくれることでしょう。



設計：比較的規模が大きく道路をまたぎ設置する事と強風時に飛ばない構造の検討が苦労した点です。FRP造形の中には構造材を入れFRPとの寸法をすり合わせ等模型を用い検討を行いました。

施工：現場は交通量のとても多いところで、限られた短い期間で道路通行止めを行い、どのようにしたら効率よく短期間で施工できるか関係者で協議し施工にあたりました。また、高所での作業であった為安全管理には特に注意を払いました。

ゲートの意匠は市内外に一般公募され最優秀案を決定、その案をもとに設計に入り構造、形状、材質、カラーの検討を行う、製作時には1/15の模型を製作、特に意匠の原形、カラーを忠実に再現することに注意を払いました。

本体のカラーは表面（国道側）は意匠どおり華やかなベージュ系、裏面（市道側）は国道に設置されている信号機のカラーとかぶらないようにグレー系で色分けし仕上げています。

完成して、動物園の新しいシンボルとなり来園者の方々に親しまれ、喜んで頂けると幸いです。

材質＜サイズ＞：H8500×W14529＜
構造 材：STKR 溶融亜鉛メッキ
化粧パネル：SUS 304 フッ素樹脂塗装
動物：FRP フッ素樹脂塗装
切文字：SUS 304 フッ素樹脂塗装

設計金額
モニュメントゲート：¥33,000,000-

サイト担当者
デザイン・設計：奥
営業：渡木

発注元：沖縄市役所
設計事務所：沖縄基礎㈱
設置場所：沖縄県沖縄市

06 くりはら田園鉄道公園 芝生広場

平成27年7月オープン

旅客・貨物輸送を行った単線ローカル線で、「くりでん」の愛称で親しまれていた「くりはら田園鉄道」が惜しまれながら廃線となったのは2007年（平成19年）のことです。くりはら田園鉄道は大正から平成にかけて、約90年もの間、地域の足として利用されていた鉄道でした。

栗原市は、くりでんを市の歴史を語るうえで欠かすことのできない存在として、後世に伝える為、保存計画を立案しました。車体や駅舎の保存とともに周辺に資料館の建設や鉄道公園化など具体的な事業を進めています。

この度、サイトでは、上記計画の中のくりはら田園鉄道公園 芝生広場でトイレ・東屋・ベンチ・サインを納入致しました。



トイレにおいては、近隣に保存されている当時の若柳駅舎とのイメージ統一を図りました。



また、東屋には時計を正面に配置し、訪れた方への時間の案内とともに、レトロなイメージを醸し出しています。



サインについては、記載内容をくりでんOBの方々に添削してもらいながら時間をかけて練りました。



ベンチについては、車輪のデザインを加えたり、色使いを電車と同じ色にしました。

設計金額：
トイレ ¥16,500,000-
東屋 ¥5,200,000-
背付きベンチ ¥260,000-
平ベンチ ¥135,000-
解説サイン大 ¥400,000-
解説サイン小 ¥250,000-

サイト担当者
デザイン・設計：下谷
小笠原
営業：古川

発注元：栗原市役所
設計事務所：株式会社ウィル
設置場所：宮城県栗原市